

共同研究型インターンシップ 「北海道スマホスタンプラリー」

NEXCO東日本 北海道支社
総合企画部 総合企画課

あな た に、ベ ス ト・ウ ェ イ。



NEXCO東日本

2005年10月に設立された「NEXCO東日本」は、
前身の日本道路公団の分割・民営化により誕生し、
グループ会社とともに、東日本地域の高速道路・自動車専用道路の
建設と管理・運営等を行っている

北海道支社

札幌市厚別区にある支社と、5つの管理事務所(室蘭・北広島・札幌・旭川・帯広)、
2つの工事事務所(札幌・帯広)、各グループ会社とともに、
総延長719.6kmの管理・運営や四車線化事業等を行っている

グループ経営理念

「高速道路の効果を最大限発揮させることにより、
地域社会の発展と暮らしの向上を支え、日本経済全体の活性化に貢献します」

北海道スマホスタンプラリー

- ・道内ドライブ観光の推進を目的に2016年冬季より毎年実施しているスマホのGPS機能を活用した参加無料のデジタルスタンプラリー

北海道スマホスタンプラリー2025

- ・実施期間：2025年4月17日～2026年3月23日
- ・スタンプ取得スポット：道内のSA・PA、道の駅、観光施設など300カ所
- ・賞品：スタンプ数などの条件に応じて計500名様に抽選でプレゼント
- ・外部団体との連携(スポット設定、賞品提供、相互PRなど)
 - ①釧路総合振興局：道東自動車道 阿寒IC～釧路西IC開通
 - ②胆振総合振興局：「北海道いぶり五大遺産」
 - ③空知総合振興局：日本遺産「炭鉄港」
 - ④北海道庁：「北海道・北東北の縄文遺跡群」
 - ⑤公益財団法人アイヌ民族文化財団：ウポポイ
 - ⑥シーニックバイウェイ北海道：「シーニックバイウェイ北海道」
 - ⑦北海道観光振興機構：北海道観光PRキャラクター「キュンちゃん」イラスト使用
 - ⑧プロスポーツチーム連携：北海道日本ハムファイターズ・レバンガ北海道



本取組で実現したいこと

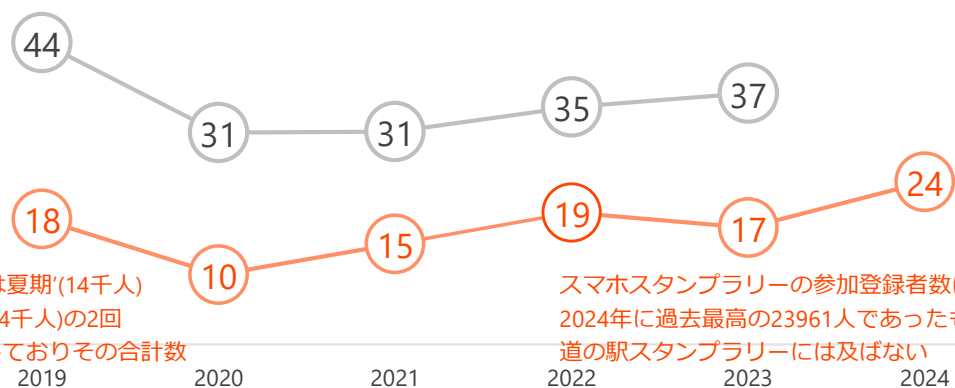
- ・ 地域課題の解決(移動を促し地域の活性化に寄与)
- ・ 認知度の向上
- ・ 参加者(特に若年層)の増加

課題として感じていること

- ・ 「北海道道の駅スタンプラリー」と比較すると認知度および参加者が少ない
- ・ 特に若年層の参加者が少ない

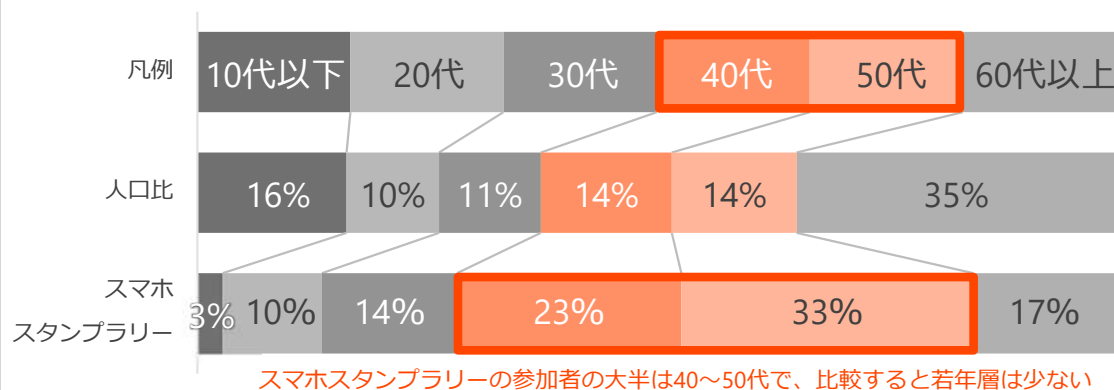
年度別参加者数(単位:千人)

—○— 道の駅
—○— スマホスタンプラリー



年代

※人口比：総務省統計局 日本人口(2021年10月1日現在)引用
※スマホスタンプラリー：「北海道スマホスタンプラリー2023」参加登録者データ



参加学生のみなさまへ

- ・過去データを分析し、認知度向上・参加者の増加施策について提案してほしい
- ・実施中予定の「北海道スマホスタンプラリー2025」に参加していただき操作性・サイトデザイン等の改善提案をしてほしい

提供可能データ

- ・スタンプ取得数(日・地点別)、参加登録情報(年代・性別)、アンケート、取得履歴

※2016冬から毎年度分。ただし、取得履歴については2018夏～2021まではデータなし

スタンプラリー
参加方法



STEP.1

スマホで下記のQRコードを読み取り、専用サイトから簡単参加登録!

登録したニックネームやパスワードは必ずお控えください。

STEP.2

登録したマイページから“近くのスタンプを探す”をタップ!自動的にスタンプ

取得施設ページを表示します。GPS機能オフ状態、もしくはGPS範囲外の場合は、対象施設一覧ページが表示されます。

STEP.3

スタンプ取得施設ページの“スタンプをGETする!”を押してスタンプが表示されたらスタンプ1つGETとなります。休憩施設上り線・下り線は、共通のスタンプとなります。ご注意ください。

STEP.4

スタンプを集めるとマイページ内に“応募する”が表示されます。タップして豪華賞品が当たるプレゼント抽選にご参加ください。